

1. 目的

長野県内の加工食品製造業の事業活動を支援するため、アジア最大級の国際食品・飲料展示会である「第 42 回国際食品・飲料展 FOOD EX JAPAN 2017」に「長野県パビリオン」を設け、出展企業と国内外の商社・卸、フードサービス等との商談を促進する。

2. 第 42 回国際食品・飲料展 FOOD EX JAPAN 2017 の概要

- (ア) 会期 平成 29 年 3 月 7 日 (火) ~10 日 (金) の 4 日間
- (イ) 会場 幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)
- (ウ) 主催 一般社団法人日本能率協会 一般社団法人日本ホテル協会
一般社団法人日本旅館協会 一般社団法人国際観光日本レストラン協会
公益社団法人国際観光施設協会
- (エ) 前回来場者数 76,532 人 (うち、海外来場者数 9,365 人)
- (オ) その他 主催者は、国内外の有力バイヤーに直接商談ができる機会として、国内大手百貨店及び専門店等との「事前アポイント商談会」と、海外企業との「海外バイヤー商談会」を無料オプションとして開催する。(国内・海外とも各 30 社程度のバイヤーが参加する。)

3. 長野県パビリオンの概要

- (ア) 出展カテゴリー 全国食品博
- (イ) 出展テーマ 長野県の地域資源等を活用した加工食品等
- (ウ) 出展規模 20 小間 (145.8 m²)
- (エ) 出展企業数 20 社
- (オ) 出展対象者 食品・飲料製造業者等
- (カ) 装飾 出展小間には、来場者の目を引き付ける長野県らしさを表現した装飾を施す。
- (キ) 設備等
- ・出展者が商品を展示するための展示台 (150cm 程度) を設ける。(各社 1 台)
 - ・出展者が試食品等の調理を行うための作業場を設ける。
 - ・共用の冷蔵冷凍庫、流し台、手洗い台を設ける。
 - ・出展商品等の保管スペースとして、会場内にストックルームを設置する。
- (ク) PR 出展者が作成する FCP 展示会商談会シートをもとに、「長野県パビリオン出展者紹介ガイドブック」を作成し、来場者に配布する。
- (ケ) 通訳スタッフ 外国人来場者との商談を促進するため、会期中は毎日 1 名の日英通訳スタッフを配置する。

4. 出展対象者及び対象商品

- (ア) 長野県内に本社または主たる事業所を有する中小企業者等であること。
- (イ) 出展商品は、自社で製造していることが表示されているもの。または、他社に委託製造している場合は、自社で販売していることが表示されているものとする。

5. 出展者の決定

提出された書類をもとに、当センターで出展可否の審査を行い決定する。審査結果は書面により申込者に通知する。審査の内容に関する問い合わせには応じない。

6. 出展審査基準

- (ア) 製造工程で安心安全に配慮しているもの。
- (イ) 新商品、テスト商品等で新たに販路を求めているもの。
- (ウ) 出展商品の長野県らしさの有無
- (エ) 出展商品の新規性及び独自性
- (オ) 供給体制の状況
- (カ) 機会創出の必要性
- (キ) 海外販路の開拓・拡大を積極的に行おうとしているもの。
- (ク) 過去の出展回数

7. 募集出展企業数 20 社

8. 出展者負担金 147,000 円（消費税込み）

- (ア) 審査により出展が決定したのち送付する出展決定通知書より、指定する期日までに当センターに支払う。
- (イ) 出展に伴うその他の経費はすべて出展者の負担とする。（交通費、展示品運搬費、宿泊代、展示商品等に係る費用等。また、当センターが用意する小間内設備以外に設置する設備・機器の費用及び電気料金等）

9. 出展申込

- (ア) 出展希望者は申込書と FCP 展示会商談会シートを作成し、7月29日（金）17時までに当センターに電子メールで申し込む。
- (イ) FCP 展示会商談会シートは重点 PR 商品 1 点について作成する。
- (ウ) 申込書類と提出先、申込期限は下表のとおりとする。

申込書類	① 出展申込書 ② FCP 展示会・商談会シート
提出先	長野県中小企業振興センター 担当：大給あて メールアドレス hanro@icon-nagano.or.jp
申込期限	7月29日（金）17時

- (エ) 申込書類に不備、記載漏れがあったときには、申込を受付けない。

10. 出展者説明会の開催

- (ア) 出展者を対象に来年1月頃に出展者説明会を開催する。
- (イ) 主催者事務局（日本能率協会）及び長野県パビリオンの装飾事業者を招き、FOODEX JAPAN の活用方法と出展に係る注意事項について説明する。
- (ウ) 出展者の参加は必須とする。

11. 実施状況調査の実施

当センターは出展者に対して、下表のとおり実施状況調査を行う。また、出展者はこの調査に協力する。

実施時期	主な調査内容
①会期中当日調査	<ul style="list-style-type: none">・名刺交換件数・当日成立の商談件数及び金額・特徴的な商談内容
②1週間後調査	<ul style="list-style-type: none">・会期中の名刺交換数・取引見込み件数及び金額・開催内容及び運営方法等について
③3ヶ月後調査	<ul style="list-style-type: none">・取引成立件数及び金額・取引先企業名・会期後の商談状況

12. 当センターのマーケティングコーディネート事業（中村胤夫マーケティング支援センター特別顧問）との連携
本事業の運営に関する助言・指導及び会期中の出展者への助言を行う。

13. FOODEX JAPAN 長野県パビリオン事務局

公益財団法人長野県中小企業振興センター

マーケティング支援センター 担当：大給政信

電話 026-227-5013 ファックス 026-228-2867